

記者発表資料  
平成30年7月13日  
広域応援本部事務局（総務部危機対策課）  
担当：伊藤・大津（内線2381）

平成30年7月豪雨災害に係る広島県府中市への職員派遣について  
**一県と県内自治体が連携し、第一次の派遣職員が出発します一**

平成30年7月12日に全国知事会から宮城県に対し、広島県府中市への支援要請があったことから、県及び県内市町村が連携して職員を派遣し、府中市の災害対応業務に当たります。

その第一次の職員派遣出発式を、下記のとおり行いますのでお知らせします。

記

- 日時 平成30年7月16日（月）午前11時00分
- 場所 仙台空港1階 センタープラザ
- 内容 派遣職員を前に、宮城県総務部危機管理監 山内 伸介（やまうち しんすけ）による挨拶及び激励。代表者から挨拶。

4 派遣職員

県職員	7人	事務7人
石巻市	7人	事務5人、保健師2人
気仙沼市	3人	事務3人
合計	17人	

- 業務内容 事務：罹災証明に係る現地調査  
保健師：現地調査に同行し、在宅の被災者の健康調査等

【参考】府中市からの要請内容

① 罹災証明に係る現地調査	7/16出発（出発式）県5人、石巻市5人
② 現地調査に同行する保健師	7/16出発（出発式）石巻市2人
③ 罹災証明窓口対応	7/16出発（出発式）県2人、気仙沼市3人
④被害状況調査（農業土木）	派遣職員、派遣日程調整中
⑤被害調査（土木）等	派遣職員、派遣日程調整中
⑥災害救助法等の制度精通者（事務）	派遣職員、派遣日程調整中
⑦災害マネジメント総括支援員	13日から派遣済み

\*上記要請について、県及び県内自治体が連携して職員を派遣する予定です。

※撮影には仙台国際空港株式会社の撮影許可が必要です。通常の手続き時間は平日17時までですが、今回に限り当日仙台空港1階西側の守衛室で手続きが可能です。

※飛行機便の関係で出発式に参加する派遣職員の人数が変更となる場合があります。